

揖斐川流域に学ぶ ～持続可能な地域のつくりかた～

揖斐川流域環境学習拠点等連携事業（揖斐川ESD教材）



いびがわ
揖斐川

岐阜県と三重県を流れる揖斐川。

揖斐川流域の風土と人々の暮らしから

持続可能な地域をつくるためのヒントを見つけることができます。

すべての世代を対象に紙芝居、映像教材、資料集を製作しました。

- ・揖斐川にいきたくなる
- ・揖斐川の風景や暮らしている人々に会いたくなる
- ・揖斐川のなりわいに触れてみたいくなる

そんな教材です。

揖斐川を題材にした授業づくりやイベント、体験学習の場等で活用ください。



拡大紙芝居

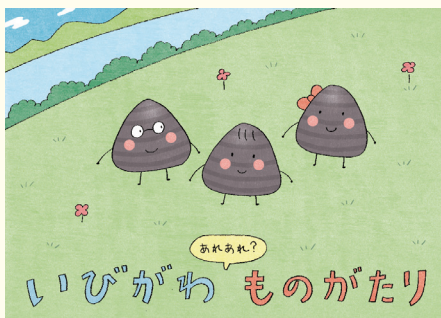
「いびがわ あれあれ？ ものがたり」

【対象】幼児から大人まで

【ねらい】揖斐川で起きていること、起きたことに気づきます。

【仕様】9ページ／所要時間10分程度

【内容】主人公のしじみたちが、揖斐川の下流から中流・上流にでかけ、揖斐川でなにが起きているのか、「あれあれ？」をキーワードに旅をします。



しじみちゃんと
いっしょに、
いびがわを
旅しよう！

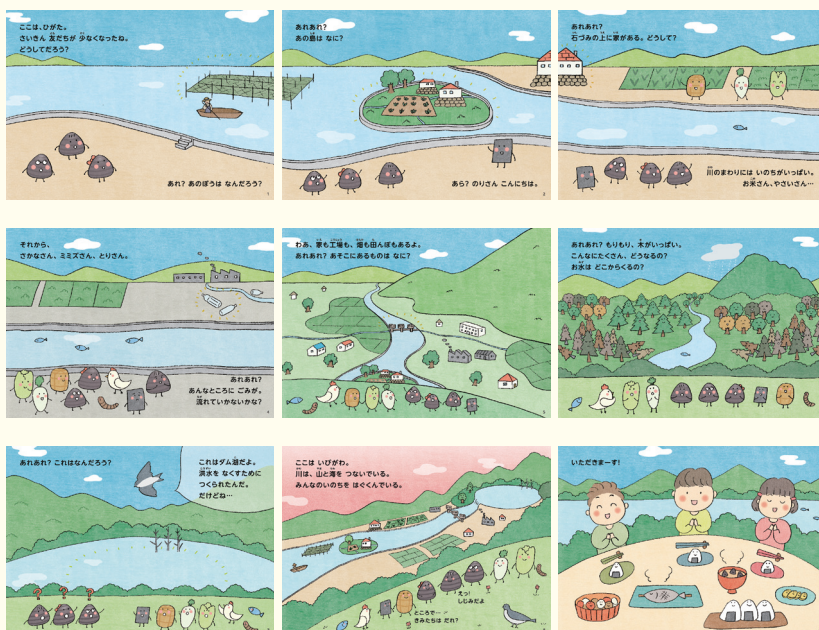


揖斐川の上・中・下流域を全体的に俯瞰、概要を捉え、「他地域について思いをはせる」「自分の地域が他の地域とつながっている」という点に気づくことが重要な柱となっています。

紙芝居の演者は、基本的なストーリーは押さえつつ、それぞれ活用する地域の実情や状況を踏まえ、紙芝居の部分的に強調したい点、詳細に説明したい箇所などをフレキシブルに対応することが望めます。

このように、教材の本質は押さえながらも、活用する人や地域によって、柔軟にアレンジしながら進められる紙芝居は、ESDを行うための有効な教材として利用することができます。

【監修】大鹿聖公（愛知教育大学教授）



【製作にあたりご協力いただいたみなさま】（順不同）

田中正敏さん（坂内観光協会会長・旧坂内町元村長）／嵯峨創平さん（岐阜県立森林文化アカデミー教授）／野村典博さん（NPO法人森と水辺の技術研究会理事長）／安田裕美子さん（NPO法人ピープルズコミュニティ理事長／輪之内町エコドーム）／揖斐川町／徳山会館／生命の水と森の活動センター／揖斐川歴史民俗資料館／輪之内町／桑名市立中央図書館／輪中の郷

【映像出演】中村治彦さん（旧徳山村住民）／谷口たへさん（坂内諸家住民）／吉川道哉さん（輪之内町住民）／加藤正昭さん（輪之内町住民）／國島まささん（輪之内町住民）／服部高明さん（有限会社員増代表取締役）／伊藤秀治さん（赤須賀漁業協同組合）／和藤健一さん（同青壮年部研究会会長）／松岡正利さん（青壮年部研究会副会長）／水谷誓志さん（青壮年部研究会会計）／岩谷和真さん（青壮年部研究会）／高橋宏さん（揖斐川歴史民俗資料館館長）／水谷博之さん（はまぐりプラザ食堂はまかせ）

【映像製作】井坂泰成さん 【映像ナレーション】早川敦子さん

【資料提供】国土交通省中部地方整備局河川部／国土交通省木曾川上流河川事務所／国土交通省木曾川下流河川事務所／三重県環境生活部大気・水環境課／海津市歴史民俗博物館／NPO法人いびがわみずみずエコステーション／森林・林業学習館／木曾三川ごみの会・長良河川の会／赤須賀漁業協同組合

【Special thanks】揖斐川ESD教材お披露目会（意見交換会）に出席いただいた小学校、中学校、高校、大学の教員のみなさま、NPOのみなさま

平成28年度 環境省中部地域におけるESD推進のための先導的拠点整備業務

発行：平成29年3月

発行者：環境省中部環境パートナーシップオフィス

〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル4F

TEL 052-218-8605 / FAX 052-218-8606

E-mail office@epo-chubu.jp

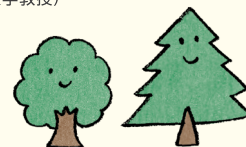
URL http://epo-chubu.jp

協力：特定非営利活動法人泉京・垂井

監修：大鹿聖公（愛知教育大学教授）

デザイン・イラスト：水野早穂子

印刷：水谷印刷株式会社



映像教材

揖斐川流域の風土と暮らし

【対象】小学4年生以上

【ねらい】揖斐川流域に暮らす人々の声から、持続可能な未来のヒントを学びます。

【時間】全編約27分



映像① 揖斐川上流の風土と暮らし ～森とダム～ (約8分)

〈上流の森と暮らし〉

針葉樹と広葉樹の混合林が特徴である揖斐川町の森。森林の状況や森林資源の利用について学ぶ。

〈徳山ダム〉

日本一大きなダム。治水、利水、エネルギー利用など人々の暮らしにたくさんの恩恵をもたらした。しかし、建設のために湖底に沈んだ村、構造物によって漁業への影響もある。多角的な視点でダムの利用を考える。



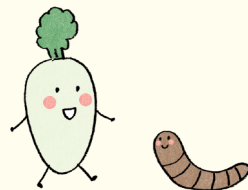
映像② 揖斐川中流の風土と暮らし ～水害、田んぼ、畑～ (約7分)

〈輪中〉

水害を防ぐための昔の人々の知恵と工夫に学ぶ。

〈輪之内の暮らし〉

水屋をもつ地域の人に昔の水害や、水屋の使い方を学ぶ。水と近い場所の暮らしぶりを学ぶ。肥沃な土で育まれる農作物、その暮らしについて学ぶ。



映像③ 揖斐川下流の風土と暮らし ～漁師としじみ～ (約7分)

〈赤須賀漁業協同組合〉

資源管理、上流域での植樹、子どもたちへの環境教育など漁業を持続的に行うための考え方を学ぶ。漁師さんからのメッセージ。

〈川の恵みを販売するお店〉

地元の恵みを販売するお店のこだわりや愛着を学ぶ。



映像④ 揖斐川と暮らす ～流域というつながり～ (約5分)

〈上流・中流・下流をかつてつないだ「舟運」〉

かつて暮らしに欠かせない産物を川伝いに運んでいた船による輸送、「舟運」。人々の営みをつなぐ一本の線としての揖斐川を学ぶ。

〈流域に暮らす〉

人々の生命を育む揖斐川の恵みを知る。



揖斐川流域の風景とインタビューで語る現地の方々の言葉から、流域に対する想いや願い、それぞれの地域の状況を詳細に、かつ正確に伝えるものとなっています。正確な情報や現地の人びとの思いなどを伝えることが主となっているため、受け手によって理解が異なるのではなく、誰に

も同じ情報が同じように伝わるのが大事です。流域の方々の言葉には、いろいろな想いや願いが込められています。映像からその一部でも感じていただきたいと思います。

【監修】大鹿聖公(愛知教育大学教授)

資料集

もっと知りたい! 揖斐川・揖斐川流域のこと

【対象】小学校高学年以上

【ねらい】紙芝居、映像教材を活用した学びを深める。

【仕様】A4サイズ/14ページ

【内容】揖斐川(流域)の特色、関するデータ、流域市町の状況、世界の状況などの情報を掲載しています。



※活用マニュアル「ESD教材の使い方」を作りました。参考にしてください。http://www.epo-chubu.jp